

起業活動に取り組む女性農業者の確保・育成と トップランナー育成による女性の活躍推進【秋田県】

個別事業費	1,800 千円
交付金額	900 千円

地域の実情と課題

R6年の農産物直売の販売額は79.0億円、農産加工や農家民宿など女性農業者による起業活動の販売額は4.9億円。
担い手の年齢構成は、半数近くが70代以上と高齢化が進んでおり、次代の担い手となる女性農業者の確保・育成が急務となっている。また、農業現場だけでなく、地域全体の担い手として、女性農業者に求められる役割が大きくなっている。

事業の特徴

起業活動の取組状況に応じて、段階別の事業を実施した。

- ①女性起業活動の裾野拡大のため、若手女性農業者を対象とした研修会をブロック別に開催。
- ②女性農業者のネットワーク強化のため「あきたアグリヴィーナネットワーク」を対象に研修会や販売会等を実施。
- ③起業活動における地域リーダー育成のため、トップランナーの下でのマンツーマン研修を実施し、生産・販売拡大の手法を学んだ。

事業の効果

研修会をきっかけとした「あきたアグリヴィーナネットワーク」への会員入会や、会員による新商品の開発、事業模拡大の動きが見られるなど、若手女性農業者の起業活動が進展している。

【あきたアグリヴィーナネットワーク会員数】
R6年3月末：38名 → R7年3月末：45名

目的・目標

【目的】
女性が農業分野において生き生きと活躍できる場の創出を図るため、女性農業者の感性を生かした起業活動を支援する。

【目標】
目標としていた令和6年直売所販売額67.2億円に対して、実績は79.0億円となり、目標達成率は116%となった。

連携団体

「あきたアグリヴィーナネットワーク」の活動をサポートする「応援団企業」として登録されている企業から、会員の新品開発に向けた研修会の講師として助力を得た。また、「応援団企業」の店舗において会員の商品販売を実施した。

今後の課題

高齢化によりリタイアする女性農業者も多く、女性起業活動の確保・育成のため継続した活動が必要である。また、多様な視点での農村地域づくりを推進するため、女性農業者の起業活動による活躍推進について、意識醸成を図っていく必要がある。

①起業活動研修会

➤研修内容

①調理加工研修

先輩女性農業者等を講師として招き、地域の伝統料理や発酵食品等の調理加工研修を、技術継承も兼ねて実施

②情報交換会

それぞれの状況や展望について情報共有し、先輩農業者のアドバイスなどを通し、相談相手を見つける。

- 県北ブロック(1/31)
- 中央ブロック(2/13)
- 県南ブロック(1/15)

➤研修対象者：

若手を中心とした女性農業者



起業活動の芽となる
人材を育成

②あきたアグリヴィーナス ネットワーク活動支援

■支援内容

①会員の資質向上と相互研鑽を目的とした研修会実施

- ・農業機械取扱い研修会(8/21,11/20)
- ・POPとパッケージ研修会(9/19)
- ・急速冷凍技術研修会(10/18,12/17)
- ・直売所と会員ほ場視察研修会(10/29)
- ・飴OEM製造勉強会(2/19)

②販売会の開催

- ・あきた産デーフェアへのブース出展
- ・夏季や年末年始に土産販売店や百貨店等で商品販売コーナーを設置

③活動報告会の開催(1/24)

- ・今年度の活動報告とワークショップ



①で出た芽を互いの
刺激により育てる

③起業活動トップランナー によるマンツーマン指導

女性農業者による起業活動のトップランナーの下で一定期間の研修を実施し、加工技術や、生産規模・販路拡大について学ぶ。

研修内容

受講者：S氏(40代野菜、中央)
講師：県南地区女性農業者
内容：漬物加工技術、
事業拡大のコツ等

受講者：M氏(30代野菜、県北)
講師：県北地区加工グループ
内容：菓子加工技術、
販路拡大手法等



②の会員の中から
これからの女性起業活動を
牽引する者が生まれる！